

このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事をお知らせください。

◆連絡先
安芸高田市 政策企画課
TEL 42-5612
〒731-0592
安芸高田市吉田町吉田791番地
E-mail info@akitakata.jp



このまちを良くしていくために 八千代中学校 生徒議会

2月16日(月)、生徒議会が市議会本会議場で行われました。

今年度は八千代中学校2年生の6名が、通学路の安全対策、砂防ダムの整備と今後の対策、空き家の活用と廃墟・廃屋の問題、八千代文化施設フォルテ1階地域振興施設の活用についてなどを一般質問。生徒たちは、市全体、または八千代町が抱えている課題を的確に捉え、しっかりと下調べをして用意した質問を堂々と議場で述べていました。

今後の安芸高田市を担っていく子どもたちの成長が楽しみになる生徒議会となりました。



ユース生13名の巣立ち 第20期生 サンフレッチェ広島ユース 3年生を送る会

サッカーをするために全国からやってきた、サンフレッチェ広島ユース生たち。2月26日(木)、ユース3年生を送る会が、クリスタルアージュ小ホールで行われました。

ユース3年生を送る会には、可愛と丹比の振興会の皆さんなど約50名が参加。今年の卒業生は13名で、全員が大学に進学し、サッカーを続けられるそうです。浜田市長は、「高校3年間を過ごした安芸高田市を第二の故郷だと思って、人生の節目には帰ってきてください」とエールを送りました。



いつまでも、元気で長生きしてください 深瀬振興会 一人暮らしの高齢者へお弁当をお届け

甲田町の深瀬振興会では、振興会に所属する70歳以上の一人暮らしの高齢者にお弁当を届ける取組をされています。3年前からこの取組を始め、今年は3月1日(日)に12人にお弁当を配達しました。

お弁当は、深瀬の飲食店に注文。お弁当のラベルの絵は、振興会に所属する、甲立小学校2年の仁井 梨花さんが描きました。かわいいイラストが入った人のあたたかさが感じられるお弁当を、皆さん笑顔で受け取られていました。



第4回東日本大震災復興支援・広島市土砂災害被災地支援 チャリティー神楽共演大会開催

3月1日(日)、八千代文化施設フォルテで開催されました。今年は昨年までの東日本大震災支援に加えて、広島市土砂災害被災地支援のための募金活動でした。チャリティーということで、八千代産直市場に場所を提供していただき、学生ボランティア「東北うまいもん屋」のバザーも行われました。また、シンガーソングライター二階堂 和美さんによる楽しいミニライブも行われました。会場は超満員で、立ち見が出るほどの大盛況。多くの方の温かい思いのこもった募金が集まりました。



安芸高田市民フォーラム/プラチナ世代55フェア2014 in 安芸高田市 市民憲章碑除幕式

2月22日(日)、安芸高田市民フォーラムを、プラチナ世代55フェア2014 in 安芸高田市と共同開催しました。

クリスタルアージュのステージでは、吉田高校神楽部による神楽上演、杉並区立和田中学校元校長の藤原 和博さんによる基調講演、地域及び関係機関団体の代表者等によるパネルディスカッションが行われました。また、地域振興会によるバザーや市内特産品の販売も行われ、地元の食材をおいしく頂くことができました。

市民フォーラムの前に行われた市民憲章碑除幕式では、浜田市長、市民憲章審議会の川村 健一会長、山本市議会議長が幕を引き、参加者約150名と共に除幕を喜び合いました。



じっくり自分の顔を見つめて描く 吉田小学校 卒業記念自画像制作

2月13日(金)、卒業を前に、吉田小学校6年生が自画像制作に取り組みました。

当日は、広島女学院大学教授 三桝 正典先生と同大学4年の4名の学生に指導いただきました。三桝先生は、描き方や色の付け方などをアドバイス。児童たちは手鏡に写る自分の顔をじっくり見ながら、丁寧に自画像を仕上げました。完成した自画像は、1年間正面玄関前に、その後廊下の壁などに掲示されます。



勝利を信じて大声援！ 地元でワクナガレオリック応援イベント開催

2月14日(土)、湧永満之記念体育館で日本ハンドボールリーグ公式戦開催。相手は強豪の大同特殊鋼。レオリックを勝利に導くため、広島広域都市圏のマスコットキャラクター「はっしー」と安芸高田市の「たかたん」、そして安芸高田市の応援団で会場は満員となりました。試合は先に点を取られる苦しい展開。レオリックの選手も何とか逆転しようと激しい追い上げを行いましたが、僅差で勝利できませんでした。

残念な結果でしたがレオリック選手の必至の頑張りにより多くの観客がエールを送っていました。